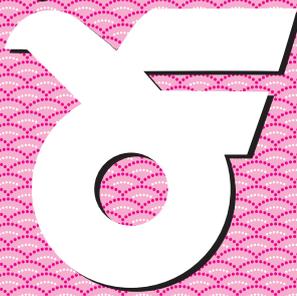


よなばるちよづ

あなたと～町政を～結ぶ



議会だより

(3月定例会)



与那原町議会



全員協議会



ハーリー



議会運営委員会



- 定例会の概要..... 2P
- 一般質問..... 3P～15P
- 第17期与那原町議会議員..... 16P

第98号

平成25年7月15日

- あなたも議会を傍聴しませんか。(議会日程は議会事務局へ 945-5775)
- 会議録を各区公民館・図書館に配布しています。

平成25年度当初予算額 (単位:千円)

| 会計項目 | 予算額 |
|-------------|-----------|
| 一般会計 | 5,747,941 |
| 特別会計 | 3,545,465 |
| 国民健康保険特別会計 | 2,300,920 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 107,773 |
| 公共下水道事業特別会計 | 559,906 |
| 水道事業会計 | 576,866 |
| 合計 | 9,293,406 |

平成25年 第1回定例会 議決一覧表

| 事件番号 | 件名 | 議決の結果 |
|------------|---|-------------|
| 報告第1号 | 平成25年度沖縄県町村土地開発公社事業計画について | 報告 |
| 報告第2号 | 平成23年度与那原町教育委員会事務事業の点検及び評価報告書について | 報告 |
| 同意第1号 | 教育委員会委員の任命について (安泉 正之) | 同意 (全会一致) |
| 同意第2号 | 教育委員会委員の任命について (山内 康司) | 同意 (全会一致) |
| 同意第3号 | 教育委員会委員の任命について (照屋 勉) | 同意 (全会一致) |
| 議案第3号 | 沖縄県介護保険広域連合規約の変更について | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第4号 | 沖縄県後期高齢者医療広域連合規約の変更について | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第5号 | 与那原町新型インフルエンザ等対策本部条例 | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第6号 | 与那原町子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第7号 | 与那原町重度心身障害者(児)医療費助成に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第8号 | 与那原町道の構造の技術的基準を定める条例 | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第9号 | 指定管理者の指定について | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第10号 | 与那原町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第11号 | 与那原町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第12号 | 与那原町空き家等の適正管理に関する条例 | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第13号 | 平成24年度与那原町一般会計補正予算 (第8号) | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第14号 | 平成24年度与那原町国民健康保険特別会計補正予算 (第3号) | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第15号 | 平成24年度与那原町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第2号) | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第16号 | 平成24年度与那原町公共下水道事業特別会計補正予算 (第3号) | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第17号 | 平成24年度与那原町水道事業会計補正予算 (第3号) | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第18号 | 平成25年度与那原町一般会計予算 | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第19号 | 平成25年度与那原町国民健康保険特別会計予算 | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第20号 | 平成25年度与那原町後期高齢者医療特別会計予算 | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第21号 | 平成25年度与那原町公共下水道事業特別会計予算 | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第22号 | 平成25年度与那原町水道事業会計予算 | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第23号 | 与那原町保育所設置条例の一部を改正する条例 | 原案可決 (賛成多数) |
| 議案第24号 | 与那原町東幼稚園園舎改築工事 (建築工事) 請負契約について | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第25号 | 平成24年度与那原町一般会計補正予算 (第9号) | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第26号 | 平成24年度与那原町国民健康保険特別会計補正予算 (第4号) | 原案可決 (全会一致) |
| 陳情第3号 | 「年金2.5%の削減中止を求める意見書」採択に関する陳情 | 採択 (全会一致) |
| 陳情第28号 | 「議案、意見書、請願書、陳情」に対する議員個々の賛否記録公表実施への陳情 | 採択 (全会一致) |
| 委員会提出議案第1号 | 年金2.5%削減中止を求める意見書 | 原案可決 (全会一致) |
| 議員提出議案第5号 | TPP交渉への参加反対に関する意見書 | 原案可決 (全会一致) |
| 議員提出議案第6号 | 4月28日に「主権回復の日」式典開催の閣議決定に抗議し、式典開催の撤回を求める決議 | 原案可決 (全会一致) |

平成二五年第一回(三月)定例会

平成二五年三月八日(二九日までの二二日間の日程で第一回定例会が行われ、左記議決一覧表のとおり決定された。

平成二四年度一般会計補正予算については、観光交流施設整備事業等の沖繩振

き。次年度から注意するべき。との指摘があった。また、平成二五年度一般会計予算については、総務財政・建設文教の両常任委員会審査し、原案のとおり可決すべきものと決定。その内の、郷土誌等出版支

援事業補助金については、「補助することは賛成である。補助額については、他の補助団体との整合性を必要がある。町の補助

ての基盤整備を図ることを行い本町の拠点保育所としての基盤整備を図ることを行い本町の拠点保育所としての基盤整備を図ることを

目的に提案された。討論では、「統合と民営化に当たっては保護者や住民、議会への十分な説明を行い、理解を得ながら進めるとあるが、これがなされたとは思えない。各自自治体の財政難を理由に進められている民営化は、行きつく先は保育所の市場化であり、公的保育制度の解体である。」との反対討論があり、また、「持つる力を集中・集積して一本化する」とは全町の見知にすれば町民の利益になる。民営化については、町は経験と実績がある。この件が提示されたから一年、町民からの苦情等はないので、町民の多くの方も賛成していると考えるのが妥当。」との賛成討論があり、賛成多数で可決された。

再び墓地行政を問う、明確にせよ？



山口修 議員

ません。現状が出来ていないのであれば、現状ができるような方策をしてください。

古堅町長 これ、根気強く将来の墓地集積地域は地域として総合計画の中である程度の、アウトの地域指定はしていく中で根気強く行政の側から町民に対して、町内外に対しても指導していく中で将来に向けての整備をしていくしかないんじゃないかと。そういう意味では相当時間がかかると思いますけど努力していきたい。

東浜区コミュニティセンター内の町史編纂室の移転を考えよ

青田住民課長 与原区、浜田区、江口区の墓地集積地域に誘導する墓地区域を設定しております。線引きは非常に難しくまた、全町墓地の調査はまだ現時点では行っておりません。したがって許可できる範囲、出来ない範囲を定めることは出来ておりません。墓地新設等が議会の同意事項になるかでありまして、都道府県知事の判断で許可することになっております。現段階難しいと考えておりますが、この点可能かどうか研究をしたいと考えております。

山口議員 こんな状態が続くとこれはどうなるんですか？明確に線引きをしていただかないと、再開等は出来ませんよ。何のために総合計画があるのかわかり

宮平生涯学習振興課長 ご指摘の通り物理的な面はかなり手狭な状態であり、東浜自治会が全面使用できずご不便をおかけしていることと思います。移転する方向で予算組をとということですが、現在一括交付金を活用して、整備事業として建設可能性調査を行う予定となっております。調査の結果次第では綱曳資料館、

町史編纂室を併設した歴史資料館（仮称）の建設が実現する可能性があるかと思われます。当面の間は現状が少しでも改善されるような場所への移転や資料の保存の方法を検討してまいりたいと思います。

山口議員 非常に希望が持てる答弁であります。そのようになっていただきたいと思いますが、これができるのは数年先になりませんか。その間、このままでいいのかと言ったらそうではない。ならば今近くにある上下水道課庁舎ホール内を確保してはどうか。両課長は検討していただきたい。

給食センター移設、公設民営について問う

上原学校教育課長 平成二十五年度において、用地選定委員会を立ち上げ、二十六年度用地取得及び基本設計、実施設計を行い、二十七年年度から工事着手、二十八年度供用開始を目指して取り組んでいきたいと考えております。業者の選定につきまして、二十五年度から二十七年年度までの三年間、株式会社日本ユニテックが受託することになってい

ます。もう一点の防災機能としての考え方については、災害時の重要な食事を提供出来る施設にも当たるため、防災機能を考慮した施設提供も考えていきたいと思いますが文部科学省の補助事業で対応が可能なのか、また別の事業導入も複合的にできるか検討課題として考えております。与那原町の権能の件ですが、あくまでも調理業務と配送、配膳、洗浄及び清掃機能の委託であり、給食の献立や衛生管理にはこれまで同様、県派遣の栄養教諭が行うものでありますので、学校給食法の趣旨に反するものではないので大丈夫です。

沖縄女子短期大学移転誘致、その後の経過状況について

城間まちづくり課長 与那原土地公社としてクリアしなければ、ならない課題といたしましては、用地の売買単価及び事業用定期借地権設定の有無など、売買条件が挙げられます。誠意を持って協議を行ってまいります。

山口議員 与那原町における文教都市としての中核になっていただけだと思います。さて、中学

校用地となっているわけですが、「かねひで」裏の県有地がありますね、その話もあつたのかどうか、いかがですか？

城間まちづくり課長 断念をしたと大学側から聞いております。山口議員 中学校用地あのぐらゐの広さ、町としても今後、将来においても必要だと思えます。こういう状況の中で与那原町として県有地、新たに購入するというお考えはないのか町長その辺はいかがですか。

古堅町長 単刀直入にズバッと今質問されましたので、この件については、しっかりと検討、熟慮しながら、どうあるべきか、まだ非常に抽象的ですので、もう少し時間をかけてどうあるべきか、議会の皆さんともご相談しながら方向性を決めていきたいと思っております。

山口議員 公共施設等をつくるに当たっては、やはり広大な面積を必要とするものは多々ございまして、ここをある程度の広さは確保しておくのが将来にわたつての課題にもなるかと思えます。使うべきところのお金は使っておかないといけません。

部活動中に起こった事件事故、状況と施設・備品の破損・補償の考え、生徒本人の負担は問題だと思いが！



上原 晃 議員

上原議員 中学校教育について、一年生に問題が多いと聞いておりますが、どのような状況なのか、部活動中に起こった事件、事故等について、事故の未然防止、安全対策をどのようにお考えか、事故で校内の施設、備品等が破損した場合その補償等に関わる責任、対応はどうなっているのか。

見られますが、家庭との連携が難しかったり、完全には改善されていない状況です。部活動は学校教育の中でも重要な役割を果たして学校管理のもとで行われています。定期的に部活動顧問会を持ち、安全面や生活面についての確認を行っております。昨年度部活動中のけがは年間三十八件、月平均三件ほど発生しています。校内施設、備品等の破損補償の対応については、教育委員会の修繕費で対応していますが、学校が状況を判断して個人負担か学校負担かは判断していませんが、原則としては破損した本人負担となっております。 **諸見里教育長** スポーツ、文化面において部活動を実際に行う場合、当然、学校教育委員会が責任を持つて環境を整備すべきと思っております。

おります。今後はこういった破損事故が起こらないよう管理面で十分な対応をとっていききたいと思えます。

働きたいけど仕事がない中高年層の雇用対策どのように考える！

上原議員 中高年層の雇用対策について、どのような事業があるのか、シルバー人材センター、本町も検討されたことがあるのか。 **屋比久産業振興課長** 道路維持管理事業に四名採用し、散策コース美化清掃作業に五名採用という状況になっております。平成二十二年度において、本町に於けるシルバー人材センター設立調査事業を行っており、調査結果報告書においては、国庫補助が受けられる法人格を持つシルバー人材センターの設立要件、会員が一〇〇名以上、人間の就業延べ人数五〇〇〇人という条件をクリアするのは厳しい報告書になっております。

人口増加に伴い待機児童の解消と保育園の増設を望む町民の声にどう応える！

上原議員 東の森保育園の分園、どのような状況か、人口増加に伴い、今後の保育園増設をどのようにお考えか、認可保育園と認可外保育園の大きな違いは。 **伊集福祉課長** 東の森保育園の分園に関しては、待機児童対策として平成二十四年六月十一日に建設着工され四月から三十六名の児童を受け入れることになっております。認可保育園と認可外保育園の違いを申し上げますと、施設の広さ、保育士等の数や資格、保育内容等、国が設けた基準をクリアして都道府県知事が認可された施設が国や自治体から運営費が補助されております。新規に開園する条件、認可するのが都道府県なんです但与那原町が設置をしようと認可申請があった場合には与那原町と協議

のもとで申請の対応をするという事になっていきます。本町は公共性が高く安定的な運営のできる社会福祉法人を設置の条件としている所です。

古堅町長 中学校現場における事故等につきまして、そのような事が起こらないように子供たちが安心してスポーツに学業に励めるように私の方からも教育委員会に申し入れをしたいと思っております。中高年層の雇用対策これに対してはあらゆる方法、引き続き町の財政規模で対応できるような内容を追求していききたいと考えております。保育事業につきましては本町の将来を担う、本町の子供達が安心して安全な施設のもとで保育業務がされるように法人保育所と行政、公立は当然でお互い信頼関係を持つて情報を共有し待機児童についてもしっかりと対策を講じてまいりたいと思っております。

太陽光発電パネル設置について



比嘉 徳雄 議員

比嘉議員 二十四年六月の一般質問の推進状況はどうなっているのか。今後の取り組みは。照屋総務課長 その

場庁舎の屋上の計測コミュニケーションセンターとか、駐車場の屋根の活用他の公共施設についてもできるのではないかとご提案もいただいておりますが、その業者からまだ実際の見積もりが来ておりません。さらにもう一社、別の業者にも継続してもらって、今後その費用を出してもらうことになっております。町として設置したほうがいいのかどうか。それは当然、売電のことも含めましてその設

板良敷沿岸線の美化について



太陽光発電パネル

置費用と償還等を比べてシミュレーションをしていきたいと思えます。それからもう一つこの場所を貸して売電の一〇%分を町に借りた分としてお支払いするというお話も聞いております。いずれにいたしまして、この二社の内容をよく精査して、ぜひ設置へ向け取り組んでまいりたいと思います。

比嘉議員 平成二十二年六月定例議会で板良敷沿岸線の漂着ごみについて一般質問をいたしました。今回は粗大ごみについてです。海岸沿い

に魚網等が砂利に埋もれて一部が露出して見苦しい状況と思われる町行事のてくくウオークのコースで海辺のまちづくりをやるのであれば、少し金をかけてでも撤去すべきでは。質問といたしまして、沿岸線の海岸にある粗大ごみを早急に撤去できないか。

青田住民課長 本来海岸の管理につきましては沖縄県が管轄をしております。しかし迅速な対応が困難なため町で対応しているのが現状であります。今後町で処理できるものについては対応していく考えですが、膨大な量の漂着ごみなどが発生した場合については、沖縄県やまちづくり課と連携し対応したいと考えております。また今回のこの漁網等、粗大ごみについてであります。住民の方からの連絡等がありませんでしたので、現状を把握しております。通告に従いまして現地を確認しましたけれども、

小中学校の諸活動について



板良敷沿岸線

現段階、まだ自分で確認はできておりませんので再度、確認をした上で対応を協議検討したいと考えております。県がやる町がやるということではなく現状として迅速な対応が困難な場合、町の方で対応していくと考えておりますので。

比嘉議員 本町も小中学校の諸行事が多くあります。本土の市町村でも先生方が参加される諸行事が多く、休日も出なければならぬため、先生方に負担がかかり問題となっております。質問といたし



先生への負担は

ましてスポーツ活動、コンクール等が多く先生方に負担がかかっていないか。負担が多ければ改善策は考えられないか以上質問いたします。当間教育指導主事 先生方に事情とか年齢とか、それによっていろいろ変わってきますので、一概には負担とは言えない人ですけれどもやっぱり休日に出勤があまり増えていくのは負担だというふうにはお話ししております。諸見里教育長 学校の先生方の負担については、これからも校長教頭定例の中でぜひ御意見を伺って、精査できるものは精査する形で進めていきたいと思

多目的広場の用途変更と沖縄女子短期大学の誘致の進捗状況と今後のスケジュールは



津波 弘 議員

おり、その後大学側は基本設計発生、町は都市計画の変更作業を進めながら、詳細な条件についての協議を開始していくことになっております。

古堅町長 多目的広場の件

について、いよいよ煮詰まってきまして、四月五日、いよいよ覚書の基本合意の締結と、マスコミも御案内して全県に公表ができる段階まできております。

起爆剤となり、また財源であり、資源であると思っておりますので、大事に取り扱ってきたつもりでありまして、慎重に丁寧に、誠意を持って対処したい。

喫緊の課題である保育所の待機児童対策と、過半数年の実情と今後の対策は

伊集福祉課長 本町のこれ

までの待機児童対策としては、既存保育所の増改築により入所定員を七保育所四二〇名であったところを、平成十八年度は四三〇名、平成二十一年度は四四〇名、平成二十三年度は五三〇名、平成二十五年

度においては、分園の開園ということもあつて六百五名と増員しています。今後の待機児童対策としては、先ほど津波議員からも提案がありました。人口および就学児童の動向を十分精査しつつ、分園あるいは小規模保育所などの設置も視野に入れて検討していかなければならぬと考えてい

ます。

古堅町長 待機児童の件ですが、入所定員が四二〇名のところ、平成十八年、二十一年、二十三年、そして平成二十五年には六〇五名というふうな待機児童対策も講じてきておりまして実際に六〇五名になりますと、四二〇名を引きますと一八五名、すでに対応してきたと。これは決して簡単に考えているわけではございませんで、真剣に受け止めて待機児童対策を講じているということ。議会の皆様にもご理解をいただきたいと思ひます。

ホテル用地、コンドミニウム用地の土地利用計画の変更によって、どのような計画がされているか

古堅町長 県有地につきましては、今県と将来構想の中でホテル用地は縮小して、そしてまた他の用途に、例えばホームセンターとかスーパーとか、大型の商業施設といいますか、そういう部類の誘致等々、可

能性調査を県は二ヶ年にわたがつて、全国的な規模で調査を進めてきて、与那原バイパスが平成二十五年の末には南風原ジャスコから与那原中央病院までは一部供用開始されるということ。南部国道事務所から報告を受けておりまして、それから与那原中央病院から西原境までの件につきましては順調に整備が進んでいると。将来の与那原の方について、この県有地の活用というのもお互いいろいろな角度から検討して、しっかりと位置づけていくということ。大事だろうと思ひます。庁舎も老朽化して、町民にも高台であるということに非常に負担を強いていると、高齢者の皆さんからも強い要望もあるわけでありまして、そういうものも含めて総合的に判断していくべき時期にきているのではないかととらえておられます。慎重に位置づけをしていきたいと考えております。

ます。新たな土地利用として大学、高等専門学校等が立地可能な教育関連施設用地として決定、答申をいたしました。大学側とはこれまでの協議の中で合意した内容についての覚書を四月五日に締結する予定となつて

私の立場としては、これも町民の血税や大事な財源でありますので、最大限に譲れるところはもちろん譲りますけれども、私が最大限支出した町民の投資については、これはこれでしっかり確認をしながら、決して土地代を上げて原価よりどうこうという形ではなくて、誠心誠意、これは人材育成の施設でありますので、将来の与那原の大きな

4月28日は県民に
とっては、屈辱の日



上江洲 安昌 議員

上江洲議員 今年の四月二十八日に政府主催の主権回復・国際社会復帰を記念する式典を開催することを閣議決定した。沖縄にとっては、日本の施政権から切り離された屈辱の日であると思うが、町長は屈辱の日と考えるか、主権回復の日と考えるのか、町長の所見をお尋ねしたい。

上江洲議員 日本国民は主権回復が沖縄の多大な犠牲の上にあったことを忘れてはいけない。沖縄はこの日に境に日本本土から切り離されて、米国の施政権下に置かれた。その後、住民は銃剣とブルドーザーで土地を奪われ、米軍の基地機能は強化された。爆音被害、事件、事故等は多発し米国の統治に怒った県民の闘争が始まる屈辱の日でもある。一九七二年五月十五日に復帰した今でも基地は強化されている。オール沖縄の民意に反するオスプレイ配備、普天間基地の辺野古移設推進、本当に県民の感情を逆なでする安倍政権に私は怒りを覚える。是非今議会でも抗議決議をしたほうがいい。

学校給食センターの
民営化について

上江洲議員 二十五年度実施の経緯を聞きたい。
上原学校教育課長 学校給食センター公設民営化検討委員会が平成二十一年度か

ら議論した。検討した結果、本町として、委託の対象業務を調理・配送・配膳・洗浄および清掃にした。学校給食が教育の一環として位置づけられていることを損なうものでなく、給食運営の主体性に支障はないものと結論づけられている。
上江洲議員 子どもの食の安全・安心はどう守られるか。

上原学校教育課長 食材の発注・献立・栄養管理・衛生管理は県派遣の栄養士が行うので食の安全も図られる。

上江洲議員 学校給食法の趣旨や食育の観点から問題はないのか。

上原学校教育課長 今回委託するのは調理と配送・配膳・洗浄となつているので、食の安全も図れるし、学校給食法の趣旨に反しない。

上江洲議員 事故があった場合の対策と責任は。

上原学校教育課長 仮に何らかの原因で食中毒等の事故が発生した場合、食中毒

発生マニュアルや事故発生マニュアルに従い取り組む。受託業者の責めにより事故が起きた場合は、委託業務契約書に基づき、補償させる。

上江洲議員 私は食育・教育・地産地消の観点から民営化より単独校のほうが良いと思う。そして給食は教育の一環として無料にすべきだとも思う。

浜田保育所の民
営化は不当だ

上江洲議員 民営化の決定についての経緯は。

伊集福祉課長 行財政改革の中で保育所および給食センターについては積極的かつ計画的に民間活用の答申を受け平成十八年度に一カ所を民営化した。平成二十年、公立保育所のあり方検討委員会、平成二十二年度の児童福祉検討委員会の提言を参考に、平成二十四年一月に公立保育所の統合および民営化計画を作成し、決定した。

上江洲議員 一カ所に統合

する理由は。伊集福祉課長 行政で働く保育士の責務は重要。現在の職員状況では困難だから。上江洲議員 待機児童対策と浜田保育所をなくすことの関係は。伊集福祉課長 直接的には関係ない。上江洲議員 障がい児保育の実施の行方は。伊集福祉課長 法人保育所に予算措置を行う。上江洲議員 子ども・子育て新システムとの関係は。伊集福祉課長 今回の民営化との関係はない。上江洲議員 条例提案を早める理由は。伊集福祉課長 児童や保護者が不安に感じるような引き継ぎ期間を設けるため、今回の提案となった。上江洲議員 子ども子育て新システムが実施されると保育所の民営化は加速される。株式会社とかが入って、市場化が進み公立保育所がなくなることを指摘したい。

AEDの設置24時間使用 できる場所への設置も 考えるべきだと思いが



喜屋武一彦議員



与那古浜公園

照屋総務課長 災害や事故はいつなんどき起こるか分かりません。心臓の停止は時間との闘いになると思いますので、ご指摘のように二十四時間AEDが活用できるような必要性はあろうかと思えます。那覇市が一括交付金を活用してコンビニエンスストアへ設置するようでございます。平成二十五年度から一括交付金も広域行政、一部事務組合も含めた活用の仕方があるようでございますので東部消防で一括計上してコンビニエンスストアに設置できないか協議や調整を進めてまいりたいと思えます。



AED

喜屋武議員 与那古浜公園は朝早くから夜遅くまで、高齢者から子供までウォーキングをしたり、ジョギングをしたりたくさんの方が活動をしている、いざというときに近くにAEDがあれば町民の安心安全にもつながると思うがいかがでしょうか。

照屋総務課長 県内の各交番に今年度災害用の機材が整備される予定でございます。しかし、AEDは含ま

東浜交番 への設置は

れていないようですのでコンビニエンスストアへの設置ですね。その中で交番への設置も含めて検討してまいりたいと思えます。

東浜から青少年広場への人道橋・安全であればすぐにでも開通してはどうか

城間まちづくり課長 東浜から青少年広場への人道橋については二月十五日に竣工したことから、東浜側、青少年広場側での安全対策を行った後、暫定の供用開始を三月一日から行っております。暫定供用開始は教育委員会を通じて各学校に連絡をしており、四月の広報誌にも掲載予定であります。

学校へのクローラー設置について

喜屋武議員 学力の向上、授業への集中力、ICT機器の導入への関係からしても早めの設置が必要かと思うが。

上原学校教育課長 各学校のクローラー設置状況ですが、改修工事を完了した中学校、東小学校におきましては全館クローラー設置済みであります。それは普通教室、特別教室となっております。与那原小学校につきましては児童生徒が使用する普通教室におきましては設置されていない現状であります。与那原小学校は、東小学校、中学校と比較した場合学習環境にかなりの差があると考えております。教育委員会としましても、現状の改善、設置を考えております。平成二十五年に県担当部局と調整をし平成二十六年に改修工事をしたいと考えております。

6月 下水道接続補助決定



当真 聡 議員

石川上下水道課長 各戸排水設備工事補助につきましては、宅地内の排水設備工事、下水道工事と言われるものですが、それに係わる工事に對し、単独浄化槽またはくみ取り式便所を設置している建物につきましては一律十万円、合併処理浄化槽を設置している建物につきましては一律五万円を、与那原町



下水道工事

公共下水道接続促進事業補助金交付要綱に基づき助成する制度であります。二十五年度の事業といたしましては、四百五十万円を計上しております。この制度を広く町民に活用してもらうことで、快適な生活環境の確保、公共用水域の水産汚濁防止及び浄化の促進、公共下水道の円滑な事業の推進を図ることに大きく貢献できるものと確信しております。

当真議員 町民にとつて大変いい制度だと思います。以前から提案してきたので、

すが、この補助事業はいつからあったのですか。石川上下水道課長 平成二十二年度からこの事業があるようでありましてこれを知ったのが今年一月頃、急ぎよ課内会議の三役で調整をしながら二十五年度の予算に計上しようという形になっております。

石川上下水道課長 ご指摘の通り、勉強不足、確認不足の感は否めないと思っております。まずこの制度の要綱が最終的にできたのが二月中旬でその間に既に下水道接続の依頼者につきましては補助金制度決定後の工事をお願いし一端保留しております。ただ既に接続された方々につきましては、やはり町の勉強不足という

形をとりまして個々の住民の方には説明責任をとりながら説明していきたいと思っております。当真議員 説明責任をとりながら説明するとはどういう意味ですか。石川上下水道課長 懇切丁寧に説明しながら謝つて謝罪していきたいとおもっております。

古堅町長 ただ今の下水道の単独処理浄化槽またはくみ取り式便所を設置している建物と普通の浄化槽を設置している方々ということ、当然あるべきところを学習不足で二年間補助してないということと、二十五年度からはそれに基づいて補助をしていくわけですから、

も、不公平がないように、何か良い方法がないのか、あるいはまた遡及してどういうかたちができるのか、これはしっかり内部で検証して誠意を持つて対応していきたいと思っておりますのでご理解いただきたいと思います。

県立郷土芸能会館誘致委員会はどうなったの

照屋総務課長 沖縄県にお

きまして、文化発信交流拠点環境整備調査検討委員会というところから答申が出ております。それによりますと会館建設については将来的には整備を展望しつつも当面は既存の文化施設を活用すべきとの答申を出しております。私どもとしましては県の公式な建設に関する考えが示され次第本町の誘致実行委員会としての対応をしたいと考えております。それと委員の皆様にも今の状況について近々説明したいと思っております。



田中 直子 議員

待機児童解消 対策早急に!

田中議員 ①平成二十五年度の町内保育園申し込み人数、入所できなかった方への対応を伺います。②認可保育園増設の考えは。③家庭的保育事業の実施はいつからか、何人予定していますか。④保育士確保に向けてのお考えを伺います。

が、平成二十四年度から家庭的保育事業を実施しておりますので、五名の児童が入所予定です。五月以降も随時入所措置を行っていきたいと考えています。②人口及び就学児童の動向を十分精査し、さらなる分園設置や小規模保育所設置も検討したいと思えます。③平成二十四年、年度途中ですが十月から実施し、現在五名の児童を受け入れている状況です。④各法人保育所へ保育士の処遇改善を含め、保育士確保に努力するよう指導しています。

生活保護の状況は

田中議員 生活保護制度はさまざまな課題を抱えている今日、働く意欲があっても求人数が少ない、資格や経験がないと就職は難しいものが現状になっています。一方で、働いているのに申告しない不正受給の件数も増えています。本町におきまして、①生活保護受給者何人で、何世帯いますか。②本町でも不正受給者があつたのか。③課題とその対応を伺います。

※写真と本文の内容は関係ありません。



福祉課の生活相談者

伊集福祉課長 ①平成二十四年二月末現在受給者数三八五人世帯数で二七一世帯。②本町での不正受給はないと認識しています。③本町の生活保護受給者は年々増加しています。予防できることもあることから、防止を図っていききたい。

与那原丸大東店前危険、早急に信号機設置できないか

照屋総務課長 これまで何度か議会一般質問を受けております。最近板良敷沿岸線の交通量が非常に多くなっていることから、今後またもう一度、今一度与那原警察署と協議

女性議会の開催を

照屋総務課長 議員からも 田中議員 過去に人身事故も起きております。起きたところは二度起きる可能性も強いのでぜひ要請して頂きたい。



与那原東丸大店前危険。早めに信号設置を

提案があり、町内の女性団体を網羅した女性協議会の設置も視野に入れ、今後検討を進めたい。 田中議員 女性が輝いて活動しているのは町政発展につながる視点で、女性議会の声を聞いて反映させていきたい、ぜひ開催の方

- ★その他の質問 ○選挙について ○防災、減災対策 について

東浜地区から与原区への、災害対策の面から人道橋(避難道路)の建設を



城間 盛光 議員

城間議員 分譲当初は計画されていたがさまざまなか況で、立ち消えになったと東日本大震災以降、災害対策における事業の見直しの中でなんとか実現に向けて検討が出来るのか。

城間議員 与那原町の失業率は、また町として改善に向けた対策は何かされているのか。
屋比久産業振興課長 失業率は一二・八%で、県内で六位になっております。交付金を活用し、これまで一四五人の雇用を生み出し、また平成二十四年度には緊急雇用創出事業臨時特別補助金を活用しDTP技

雇用対策について

術習得による人材育成事業で一八名の雇用を生み出しております。
城間議員 豊見城市がやっている地域雇用創造推進協議会の事業、これは地域密着人材育成プランということでさまざまなメニューがあり無料で受講場所も役場を活用し、そのおかげで失業率が大分低くなったところといった事業を与那原町でも出来ないか。
屋比久産業振興課長 与那原町としては平成二十六年



人道橋の整備は

度まで予定しているグッジョブ事業に取り組んで、次の段階で、その事業が取り組めないか検討しているところでございます。
城間議員 今後マリンプラザ東浜のホテル用地等の土地利用が見直され、新たに沿道商業用地もでき、さまざまな企業進出も予想される、そういう状況も踏まえて今後の雇用対策の一環で次のステップということで検討していただきたいと思

マリインタウン事業について

城間議員 今後、公募の時期、価格、いろんな取り決めがあると思いますが、与那原町の意向が取り入れられるよう早い段階で県と委員会なるものを立ち上げていただきたい。
城間まちづくり課長 マリインタウン連絡会議を定期的

に開催し、与那原町、西原町の課題等も話し合うこと



青少年広場

仲里議員 多目的広場や青少年広場の今後はどのようなようになっていくのか。
宮平生涯学習振興課長 多目的広場に関しましては、



仲里司議員

現在のようないずれが出来るようになる。青少年広場について、広場の一部を駐車場として整備できないか考えはございます。

仲里議員 多目的広場利用者として早急に議論して頂きたい。また、青少年広場の一部を駐車場にして観光バスを停める等、話があります

が、現在観光バスなんか停まっていない。今ある場所が使えますから、全く足りないという状況の中で議論になっていくかと思う。

子育てをもつと安心できるシステムを

仲里議員 子どもにかかわるさまざまな情報を集約したホームページを開設してはどうだろうか。



町のHPに掲載された子育て情報

伊集福祉課長 子育てに関する情報については、チラシやパンフレットで周知を図っている。

仲里議員 冊子、形にとらわれた行政運営なのか、なくなってしまう可能性もある。仲間もない状況の中、不安があると思えます。医療関係とも調整し、子ども救急ホームページをつくっていただきたい。

新垣企画財政課長 早急に

各区、自治会が自由にそして活発に活動出来る為に

協議をし、四月中にはホームページにアップします。

仲里議員 各

行政区の要請、どうしていくのか。

照屋総務課長

適切な補助金助成を実施してまいります。

仲里議員 一括交付金、与

那原も、沖縄県も、自由な幅の持てる予算を求めてきたと思えますが、間違いないですか。

新垣企画財政課長 おつ

しゃった形での一括交付金の活用になっている。

仲里議員 その通りだと思

います。基礎自治体である自治会の皆さんに、自治会交付金という形で予算を落としていくことが理想かと思っております。次年度から予算に乗せていくことを強く熱望して終わります。

- その他
- ①「好きな事ノート」の開発を
- ②「スポーツと英語教育の活用に向けた取り組みを」



大見武の綱曳

与那原町議会基本条例可決



津波古 国明 議員

津波古議員 議員

の場合には経歴も年齢もさまざま

人が選挙立候補して当選することに

よってその地位につきま

す。一定の知識や経験を持つ

て議員になる場合もあるが、自治体

の議員については多様な背景を持つ

人が議員になることが期待されま

す。逆に言いますと、議員になる前から自治

体の政策に詳しいだけしか議員になれないとい

うことはあまり望ましい態勢では

ない。しかし、知識がないままであつては困

るのである。活動出来る能力を身につけていくことが

できるように、議員としての体勢が必要な中で新人議員

の新しい視点が来た。議会の活動方法について改革

が進められています。その憲法が与那原町議会基本

条例などの形で制度化された。町道五号線（親川

通りについて）石畳の通りとして年内での完成とな

ります。御殿山、新島線も年度内事業として着手す

るとの事。三津武嶽周辺の整備等、東御廻りの観光

スポット、文化遺産として重要だと思

う。町長の今後の取り組みを伺いたい。行政区の

重要性において唯一公民館が設置されな

い新島区の公民館設立も考えられないか。綱

曳資料館の現状を見ながらお答え願

います。宮平生涯学習振興課長 基礎調査の結果

を持って、聞得大君をキーワードに御殿山を起

点とした一体感をもつた史跡散策コースの

設定を関係機関と連携して実現してまいりたい

と思います。屋比久産業振興課長 日常的な

商店街での買い物等々におきましても駐

車場の確保が課題となつて

いる土地の譲渡の意思のある地主、借

地それも検討してきております。照屋総務課長

区における公民館の位置づけは大変重要である

と認識。区長や関係課長も含めてその

点につきましては議論をしていく。古堅町長

親川拝所、親川通り、五号線

で工事が一部スタートして

おりますが、これは県道系満

与那原線まで整備されてまい

ります。それと連動して御殿山

の整備、それから世持橋も

つくりかえます。三津武嶽

につきましてもパイパスが

進んでおりますので完成とあ

わせて進めていきたいと思

います。上の森公園の複合施設建設事業

について 新垣企画財政課長

複合施設のマ

スタープラン及び基本設計

作成のため、与那原町の整備

を含めて、利活用、津波古議員

与那原公園周辺の整備

を含めて、利活用、津波古議員

与那原公園周辺の整備

を含めて、利活用、津波古議員

実用的な使い方を検討する必要性はないか。城間まちづくり課長

平成二十五年に公園施設の長寿

命化計画を策定する予定とな

つております。町内十ヶ所の

現地調査を行い、公園施設の

設置状況及び施設の健全度の

把握、修繕、補修の実施判断

基準の設定、施設の改築計画

を取りまとめ、この計画に

基づき適切に維持管理を行

うことにより、公園施設の耐

用年数の延伸及び将来の改

築に係るコストの低減を図

っていく計画であります。必要

であれば改築の検討を行つて

旧市街地の活性化について

屋比久産業振興課長

旧市街地にお

きましては、

空き店舗が目

立つようにな

っております。全国的な事例

として市町村独自の

空き店舗解消補助

制度を設けた自治体も

公園の再開発について

津波古議員

与那原公園周辺の整備

を含めて、利活用、津波古議員

上の森公園の複合施設建設事業について

新垣企画財政課長

複合施設のマ

スタープラン及び基本設計

**マリインタウン県有地の早期
事業化で、若者の雇用創出を**



識名 盛紀 議員

口を一本化しないといけ
ないと思うが。

識名議員 マリーナ、西原
マリパークとの連担性、
ホテル、商業施設用地等へ
の土地利用計画の変更で、
海洋性レジャーの拠点創
出をどのように実現する
のか。

城間まちづくり課長 昨年
九月から課長補佐が二人
制となりましたので、次
年度より公社事業を含め、
マリインタウンプロジェクトに
関する町事業、県事業の対
応口を一本化します。

識名議員 マリインタウン東
浜公園内に設置されてい
るパークゴルフ場の運
営と、町民の使用料をどう
するか。

城間まちづくり課長 県は
新年度から新たな土地利用
計画で企業誘致や企業促進
を働きかける方針となつて
おり、県事業、国事業がス
ムーズに進捗するように町
としてできることは最大
限バックアップしてい
きたい。

新垣企画財政課長 沖繩県
の施設であるため、町民の
みに適用される割引を行
うことはできないとの回答
を得ていますが、町民割引
町長も強い思いを持って取
り組んでおり、実現できる
ようしっかりと取り組んで
まいります。

識名議員 マリインタウン全
体の計画と一括交付金、工
事の進捗、発注の状況の窓

**海辺のまちづくり
を優先に県と交渉
すべきではないか**

識名議員 土地利用計画の
変更は、町にプラスになる
ような、町益が本当に確保
できるように、県とすつ
り協議してもらいたい
と思いますが。

古堅町長 町民のための町
づくりだという基本線に
沿って、今現在友好的に
見交換がされており、大
体のすり合わせも町独自
でつづいた計画に基づい
て進められており、今後、
将来どうあるべきかにつ
いても積極的に進めてい
きたい。

**町の資産を活か
した、よなばる観
光の推進を図れ！**

識名議員 歴史と伝統を
活かした町づくり、東御
廻いコースの親川拝所、
御殿山、三津武嶽の資産
を今後どのように活用
するか。

屋比久産業振興課長 今
回の沖繩振興特別推進
市町村交付金事業、いわ
ゆる一括交付金事業であ
りますが、それを活用し
て整備等を図り、観光
資源として活用してい
きたい。

識名議員 軽便鉄道の発
祥地、東宮殿下（昭和天
皇）等が海外渡航の際、
最初の寄港地という歴史
的事実を観光と結びつ
けるべきではないかと考
えるがどうか。

屋比久産業振興課長 沖
繩初の軽便鉄道である
与那原駅跡地、そして昭
和天皇が皇太子時代に
ヨーロッパを訪問する
途中、沖繩を訪れた際
に与那原の浜から上陸
され、与那原駅から軽
便で那覇に向かったとい
う歴史もあり、活用し
ていきたい。

識名議員 皇室マニア、
鉄道マニアの人たちを
うまく与那原に引きつ
けるだけの



歴史と伝統を活かした町づくりを

魅力あるものをつけて
もらえば、観光立町とし
て、成り立つと思いま
すので、インフラ整備
をし、中身を充実させ
ていきたい。

**保育士の待遇改善を
図り人材を確保せよ**

識名議員 待機児童対策
について、保育所のハ
ード面の整備はどうな
っているか。

伊集福祉課長 既存の増
設等による定員の増員
と、平成二十四年度は
初めて分園の設置を行
った。今後対象児童の
推移を精査し、対応を
検討してまいりたいと
思います。

識名議員 保育士の確
保とソフト面の対応は
どのようになっている
か。

伊集福祉課長 保育士の
確保については、各園
の努力に頼るしかない
というのが現状ですが
、県が今年度実施した
保育士確保支援事業を
活用し、各保育所へ
情報提供を行っている
というのが現状です。

一般質問 総括



我謝孟範 議員

は全行政区で自主防災組織

④防災町民会議の設置
我謝議員 平成二十一年六月一日まで取り上げた質問の進捗は。
照屋総務課長 ①上与那原大里入口信号機の改善は与那原署に継続的に要請する。②基地のない市町村連絡協議会は独自の活動はないがオスプレイ配備反対等、全県的運動に参加している。③東日本大震災支援は継続的に支援金・寄付金を募っている。町内の避難者にはいろんな面で支援している。

⑤住宅リフォーム助成事業は補助金総額約二百万円で九倍の経済効果が出た。⑥各区、学校の避難対策は計画書作成で年次の訓練を実施する。⑦音の出る信号機設置は与那原署に要請している。⑧南斎場、最終処分場の一部事務組合設置については一事務につきひとつの事務が原則であり議論していく。⑨町魚・町鳥の設定は検討委員会を立ち上げる。⑩三津武嶽整備とおもろそうしにある詩の碑文設置は一括交付金を活用で進める。⑪図書金の貸し出し延長は期限後も二週間の延長が出来る。今後も原則等の見直しを図る。⑫与那原区公民館敷地の赤木の保護は調査し回復措置をする。⑬上与那原ケンロク商事裏の排水路整備は年二回の草刈りで対処している。⑭護岸の整備と一体のまちづくりは親水性護岸の背後に植栽帯関連道整備で水辺に親しむ空間を形成

する。⑮サイラー川周辺整備は御殿山新島線、世持橋改修等は次年度工事する。御殿山・与那原の護岸沿いの歩道は与那原地内海没地活用も補助事業新規要望の準備中である。⑯国保薬価対策はジュネリック推奨を行い、医療費削減策としては透析・診療等は予防可能であり特定保健指導を進める。⑰水道料金値下げは積立金・起債等の収支を考慮しどうするか検討する。⑱里親制度周知は町広報等で行っている。生活費支給漏れ対応はその都度児童相談所へ確認している。⑲三津武嶽周辺に町有地を活用した墓地公園設定案は今後検討する。⑳運玉森周辺の治山治水対策は今後検討する。㉑シルバー人材育成事業は今後の課題である。㉒自衛隊の与那原まつり協力願い見直しは今年の実行委員会と協議する。㉓広域行政組合組織のあり方は事務局の統廃合を含め今後議論される。

生活保護について

我謝議員 国の基準引き下げでどの分野に影響しどう対処するか、また町長の見解は。

伊集福祉課長 介護保険料、国保保険料等三十八項目に及ぶ、町として国の対応、方針どおり対処する。社会保障審議会報告では保護を受けている人と受けていない人との逆転現象や不正受給の判断等も背景にある。いろんな考え意見があるが生活保護は最後の拠り所であり必要な支援は守るべきである。

保育所行政について

我謝議員 待機児童の数と対策と公立保育所の意義は
伊集福祉課長 現在の待機児童数は七十四名である。対策としては法人保育所の増改築、分園設置で定員増を行い改善する。しかし抜

本的な解消には至らない。今後真剣になって対策を講じたい。公立保育所はアンテナ的役割があり、一定の保育水準を確保する重要な役割があると考えている。
我謝議員 検討委員会を設置し新たな認可保育所を増設し公正公平な保育行政を行うべきである。保育所廃止の理由として職員定数割りが言われているが公立と法人の比較はどうか。
伊集福祉課長 近隣市町の正職員は六〜七割である。与那原町は三割、町内法人五〜六割の配置となっている。
我謝議員 モデルであるべき町立保育所が三割の職員で運営し、民間保育所が六割であり訴えている理念は何か情けない保育行政で本意である。



第17期与那原町議会議員

(任期：平成25年5月12日～平成29年5月11日)



副議長
田中 直子



議長
識名 盛紀



議会運営委員長
喜屋武 一彦



広報委員長
上江洲 安昌



建設文教委員長
仲里 司



総務財政委員長
山口 修

| 議会事務局 | 建設文教常任委員会 | | | | | | 総務財政常任委員会 | | | | | | 議長 識名 盛紀 |
|-----------------------|------------|------------|------------|------------|--------------|------------|------------|-------|---------------------|-----------------|--------------------|--------|------------------|
| | 委員長 | 副委員長 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員長 | 副委員長 | 委員 | 委員 | 委員 | 副議長 | |
| 事務局長 当山 正、辺土名 梢、幸地 朋子 | 上原 晃 | 津波 弘 | 喜屋武 一彦 | 当真 聡 | 比嘉 徳雄 | 我謝 孟範 | 仲里 司 | 城間 盛光 | 上江洲 安昌 | 船谷 政喜 | 松長 康二 | 山口 修 | 田中 直子 |
| | | | 議会運営委員会委員長 | 議会広報常任委員会 | 議会運営委員会副委員長 | 議会運営委員会 | 議会運営委員会 | 監査委員 | 議会広報常任委員会委員長、議会運営委員 | 議会広報常任委員会副委員長 | 議会広報常任委員 | 議会運営委員 | 議会広報常任委員 |
| | 東部清掃施設組合議員 | 東部消防組合議会議員 | | 東部清掃施設組合議員 | 東部消防施設組合議会議員 | 東部消防組合議会議員 | 東部消防組合議会議員 | | | 沖縄県介護保険広域連合議会議員 | 沖縄県後期高齢者医療広域連合議会議員 | | 南部広域市町村圏事務組合議会議員 |

町政発展のため議員一丸となって頑張っておりますのでよろしくお願いいたします！